



## 国際交流レポート(シンガポール)

情報工学科5年 大野 優

私は3/12~21まで、シンガポール国際交流派遣プログラムへ参加しました。

本プログラムでは、Nanyang Polytechnicの学生との合同プロジェクトがあり、渡航前から班別に現地の学生と連絡を取りつつ、社会問題に関するテーマに取り組み、現地にて発表を行いました。文化や考えの違いを理解しながら、情報をまとめなければならないので大変苦労しました。しかし、この合同プロジェクトでの取り組みは、個人旅行では絶対に味わうことのできない貴重な経験となりました。

本プログラムを通して感じたことは、シンガポール人、一人一人が「自分」を持っていたことです。流行のような1つの価値観に囚われず、自信を持って自分を表現しているところに感動しました。私たち日本人が受けてきた教育は「こうで

なければならない」という視野の狭い事ばかりで、「自分」を持つべきことの大切さをあまり教わることはありませんでした。「自分」を持っていない人々は他人と同調するようになる。そうになると、人間としての存在価値が薄れていくのではないかと痛感しました。そうならない為にも、様々な人の価値観や個性を自分に取り入れなければならない、それが「グローバル化」の本当の意味だと思いました。



今後も、積極的に外国の方と交流する機会を増やし、様々な国の人の考えを取り入れて行き、自分の視野を少しでも広めていきたいです。



## 学生会から

学生会会長 電子制御工学科4年 西村 海里

ますます気温が上がり、いよいよ夏本番という季節になりました。みなさんこんにちは、学生会会長の西村です。さて、4月14日(木)に熊本地震が発生しました。たくさんおられる被災者の方々の力になりたいと思い、学生会執行部では平成28年度熊本地震における募金活動を行いました。

5月19日(木)、6月14日(火)から6月17日(金)の計5日間で、

合計30,608円にも上る義援金が集められました。募金に関わってくださった学生、教職員の方々にはこの場をお借りして深く感謝を申し上げます。

この義援金は近畿地区の高専(和歌山高専・府立大高専)で収集した後、ゆうちょ銀行より熊本県庁「熊本地震義援金」に送金しました。なお、近畿地区高専全体では80,623円もの義援金が集まりました。

被災地の一日も早い復興を学生会一同心より願っております。

# クラブ・同好会紹介

vol.12

体育部	文化部	同好会
●アーチェリー	●からくり	●化学同好会
★合気道	★卓球	★クイズ研究会
★弓道	★硬式テニス	●現代視覚文化研究会
★剣道	★バスケットボール	●生協学生同好会
★硬式野球	●バドミントン	●電気技術研究会
★サッカー	●バレーボール	★料理研究会
●柔道	★ハンドボール	●合唱同好会
★少林寺拳法	★ラグビー	★印は既刊号で紹介したクラブ・同好会です。
●水泳	●陸上競技	
		●機械研究会
		★軽音楽
		★茶道
		★将棋
		★情報処理研究会
		★吹奏楽
		★美術
		★放送



## 卓球部

卓球部部长 情報工学科2年 大東 風生

こんにちは。奈良高専卓球部です。私たち卓球部は日曜日以外の週6日、第一体育館で活動しています。練習では、みんな真剣に自分の課題に取り組み、次の試合に勝てるように頑張っています。でも、休憩時間になるとみんな仲良く話したりしています。

昨年、男子は惜しくも出場なりませんでした。女子はダブルスで全国大会に出場することができました。

また、卓球部では兼部が可能で、実際に他の文化部や同好会と兼部している学生が多くいます。

そして、試験2週間前から部活を休みとしているので、学生の本業である勉強との両立も可能です。一緒に全国目指しましょう!!



## クイズ研究会

物質化学工学科3年 山下 貴央

こんにちは。クイズ研究会です。現在部員は2・3・5年生の9名で活動しています。活動日は毎週火・木の週2で、多目的室南(生協食堂の真上で夏休みの体育系クラブの合宿所に使われている)で活動しています。

クイズ研究会では確かに早押しクイズをやることが多いですが、決して難しい問題だけをやっている訳ではなく、ルールを設けたりしてクイズが苦手な人や初心者でも安心して参加できるように工夫しています。また、毎年高校生クイズに参加して1年に1度の楽しみを味わっています。

目標は全国大会に行くことです。なかなか奈良の壁を越えることはできていません。我こそは全国へ行きたい、クイズに興味のある学生の入部を心からお待ちしています!兼部OKです!

